※令和４年度以降入学生用

学校番号	416

令和５年度　数学科

教科	数学科	科目	数学Ａ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「新編　数学Ａ」（数研出版）						
副教材等	「Study-Up ノート　数学 A」（数研出版） 「基本と演習テーマ　数学Ⅰ＋A」（数研出版） 「フォローノート数学Ⅰ＋A」（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「課題を理解する→結果を予想する→解決の方向を構想する→解決する→解決の過程を振り返ってよりよい解決を考える」といった一連の過程で，自分の考えを発表したり，議論したりする活動を行います。
・何度も繰り返し学習するために，問題集用のノートを授業用とは別に用意してください。また，答え合わせは各自で行ってください。
・わからない問題があったときは，諦めてすぐに答えを確認するのではなく，教科書やノートを参考に答えを導き出す努力をしましょう。また、途中式や考え方も書くようにしましょう。
・間違った問題は，自分がどこでつまずいたかを知るために，消さずに残しておきましょう。
・課題は，定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。

２　学習の到達目標

(a)場合の数と確率，図形の性質または整数の性質について理解し，基礎的な知識と技能を身につける。(b)事象を数学的に考察する能力を培い，論理的な思考ができるようになる。(c)数学のよさを認識するとともに，それらを活用する態度を身につける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	図形の性質，場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，数学と人間の活動の関係について認識を深め，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	図形の構成要素間の関係などに着目し，図形の性質を見いだし，論理的に考察する力，不確実な事象に着目し，確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力，数学と人間の活動との関わりに着目し，事象に数学の構造を見いだし，数理的に考察する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	場合の数	樹形図による場合の数の理解から、積の法則、順列へのつながりがイメージできるようにする。また、順列と組合せの関係を把握し、それを応用する力を養う。	a: 樹形図を正しく描けるか。順列、組合せの計算ができるか。 b: 順列と組合せの関係を理解しているか。その関係の理解を他に応用しようとしているか。 c: ノートを使って思考を深めることができているか。学習計画を立て、振り返ることにより、より改善された学習計画を作成しようとしているか。	テスト	テスト	ノート 振り返り
	確率	確率とはどういうものかを把握し、その計算方法を理解する。その計算を行うためには、場合の数の計算が使われること、そして、積事象、和事象、排反、独立などの概念と確率の計算との関係を学習する。	a: 場合の数を使って確率を正しく計算できるか。 b: 積事象、和事象、排反、独立と確率の計算の関係を理解し、確率どうしの足し算や掛け算の意味を把握しているか。 c: ノートを使って思考を深めることができているか。学習計画を立て、振り返ることにより、より改善された学習計画を作成しようとしているか。	テスト	テスト	ノート 振り返り

※令和４年度以降入学生用

二学期	図形の性質	平面図形や空間図形についての基本的な概念や原理・法則を学び,それらを事象の考察に活用する。	a:平面図形や空間図形についての基本的な概念や原理・法則を理解しているか。 b:平面図形や空間図形についての基本的な概念や原理・法則を活用し，論理的に考察できているか。 c: 粘り強く考え,数学的論拠に基づいて判断しようとしているか。問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしているか。	定期考査,確認テスト,授業プリント,観察	定期考査,確認テスト,授業プリント,観察	Study-Up ノート数学A,授業プリント,観察
三学期	数学と人間の活動	整数の性質や図形についての概念を学び,パズルやゲームなどを通して数学的要素を見いだし,数学を活用して考察する。	a:整数の性質について基本的な概念を理解し,事象を表現・処理することができる。 b:数学を活用してパズルやゲームを考察することができる。 c: 粘り強く考え,数学的論拠に基づいて判断しようとしているか。問題解決の過程を振り返って考察を深めたり,評価・改善したりしようとしているか。	定期考査,確認テスト,授業プリント,観察	定期考査,確認テスト,授業プリント,観察	Study-Up ノート数学A,授業プリント,観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度